

感染状況・医療提供体制の分析(11月3日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③～⑤は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (10月27日公表)	現在の数値 (11月3日公表)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	255人	209人	↓	感染状況 コメント レベル2. 感染縮小しつつあるが注意が必要
		定点当たり数	3.04人	2.49人	↓	
		報告数に占める60歳以上の割合	26.3%	31.1%	↑	定点当たり患者報告数は 2.49人 と微減。インフルエンザ患者数は増加継続(定点当12.30人)、インフルエンザ注意報発令中。 全国的にも岡山でも新型コロナ感染は落ち着いているが、インフルエンザは増加継続。体調不良時は外出しないといた心がけや、状況に応じたマスクの適正使用が必要。高齢者や重症化リスクのある方は、重症化を防ぐために新型コロナワクチン接種が推奨される。また、早めのインフルエンザワクチン接種も推奨される。
	岡山市保健所	1.45人	1.73人	↑		
	倉敷市保健所	3.56人	2.81人	↓		
	備前保健所	2.40人	1.93人	↓		
	備中保健所	5.17人	3.17人	↓		
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 <small>(注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>	備北保健所	5.50人	1.67人	↓	
真庭保健所		2.33人	2.00人	↓		
美作保健所		2.80人	4.30人	↑		
医療提供体制	③ 入院報告数	71人	78人	↑	医療提供体制コメント レベル2. 体制逼迫の状態は緩和されつつあると思われる	
	④ 重症者数	0人	0人	→	入院報告数も大きく変わらず。新型コロナウイルス患者の入院は継続するも、県全体としては医療提供体制は安定している。	